

令和3年5月31日（月）書面開催

報告事項

- 1 指定介護予防支援事業等の一部を委託する居宅介護支援事業所の選定
- 2 地域包括支援センター人員体制
- 3 令和2年度地域包括支援センター実績報告
- 4 令和2年度地域包括支援センター事業報告及び運営費決算

委員からの意見はなし

協議事項

- 1 令和3年度地域包括支援センター事業計画及び運営費予算

委員8名全員承認

全体を通じた意見

- ・コロナ禍での地域包括支援センターの活動は本当に大変なものだと推測されます。市民の生活においてもこれまでの課題となっていない新たなニーズが発生していると感じています。今後も顔の見える活動に期待したいと思います。
- ・コロナ禍において、4地域支援包括センターとも、感染拡大に最大の注意を払いつつ、包括を必要としている人々に対し適切な支援をし続けている。50代のアルコール問題者の同行訪問、居宅事業者からの困難事例への相談対応、ワンストップ拠点としての複合相談、障害事業所との連携等々その機能を地域に発信し続けていることに心より敬意を表します。
- ・どの施設もコロナ禍の中、努力して事業に取り組んだ事がわかりました。
- ・高齢、老化以外の障害や疾患への理解や取り組み（連携）が増えてくれることを期待します。
- ・コロナ禍の活動は停滞していると思いますが無理のない範囲でがんばってください。事業所でコロナ感染者が出た場合、保健所の指導の他にPCR検査が必要だと思いません。